



2017 年度 関西学生バスケットボール新人戦

I 大会要項

1. 名 称 : 2017 年度関西学生バスケットボール新人戦
2. 主 催 : 関西学生バスケットボール連盟
3. 期 日 : 2017 年 12 月 2 日(土)~12 月 10 日(日)
4. 会 場 : 各大学体育館
5. 参加資格 : 関西学生バスケットボール連盟 所属チーム・所属選手
: 所属府県協会 所属チーム・所属選手
(同一チーム複数参加を認めない)
6. 競技規則 : 現行の「日本バスケットボール協会競技規則」を適用する。
7. 競技方法 : トーナメント方式で行う。(3 位決定戦を行う。)
8. 組み合わせ : 当連盟の責任抽選で組み合わせを決定する。

III 大会規則

1. 大会エントリー
 - スタッフの大会エントリーは部長・主務の各 1 名と、副部長・総監督・監督・コーチ・A コーチ・学生コーチ・トレーナー・副務・マネージャーの中から 5 名の計 7 名までとする。
 - 部長はいかなる場合でも変更を認めない。
 - スタッフとして 3・4 回生のエントリーを認める。
 - 選手の大会エントリーは当連盟への連盟エントリー回数が 2 回までの 1・2 回生の選手に限る。
 - 大会エントリー締め切り後のスタッフ・選手の追加・変更は一切認めない。また番号の変更も認めない。
2. ゲームエントリー
 - 当日、試合のベンチに入ることができる選手は **18 名以内**とする。
 - 当日、ベンチに入るスタッフ・選手のゲームエントリーは試合開始予定時刻の 30 分前までに当連盟指定のエントリー用紙に必要事項を記入し、スコアシートにメンバーを記入すること。
大会当日は、JBA登録証及びTEAM証を必ず持参すること。
 - スタッフ・選手は事前に大会エントリーされた者のみエントリー用紙に記入すること。その際、スタッフの役職の重複は認められない。
 - エントリー用紙提出後の選手・スタッフの追加・変更は原則受け付けない。
 - 主務に関してのみ、試合毎に変更を認める。但し、変更できるのは学生スタッフとして大会エントリーしている者であり、スコアラーである場合のみに限り変更を認める。



3. ユニフォーム

以下のユニフォーム規定は「2017 年度関西学生バスケットボール新人戦」のみ適用され「第 69 回全日本大学バスケットボール選手権大会」等のユニフォーム規定は、別途定められる。

- ユニフォームは原則として組み合わせ番号小さいチームが淡色(白色)、大きいチームが濃色を着用する。
- エントリー番号は 1~99 番、00 番、0 番を用い、大会期間中は各自の登録番号を着用する(同一チーム内で 00 番と 0 番を同時にゲームエントリーすることを認める。)
- ゼッケンやリバーシブルの使用、テーピング等で改造されたユニフォームの使用は認めない。
- 指定された番号以外のユニフォームを着て試合に出場することは認めない。
* 出場した場合は、試合終了後に競技部長の判断の元で処分を下す。
- ユニフォームは、チーム全員が同じ色・形の物を着用すること。
- ユニフォームの下に半袖 T シャツを着用することを可とする。但し、ユニフォームの色に関係なく白色のもののみ着用を認める。**
- 上半身用・腕用のサポーター様のもの(パワー・サポーター、パワー・スリーブなど通常のサポーターを含む)を着用する場合、同色のものを着用すること。濃色のユニフォームの場合に限り、ユニフォームと同色もしくは黒色のものを着用することができる。
- 下脚部または大腿部のサポーター様のもの(パワー・サポーター、パワー・ソックスを含む)を着用する場合、淡色(白色)のユニフォームの場合は、ユニフォームと同色のものを着用すること。濃色のユニフォームの場合に限り、ユニフォームと同色もしくは黒色のものを着用することができる。また、これらを着用する場合は下脚部のものは膝下までのもの、大腿部のものは膝上までのものでなければならない。
- 上記に反するサポーター様のもの(金具・プラスチックが付いたもの、極端に大きなものなど、競技上危険を伴うものを含む)を着用する場合は、当連盟指定の用紙で申請を行うことで着用を認める。**

4. ベンチ

- それ以外の規定については、当連盟が定めた規定に基づくこととする。
- ベンチは組み合わせ番号の小さいチームがオフィシャル席に向かって右側とする。
- ベンチにはゲームエントリーされた選手及び、スタッフ以外入ることができない。
- 試合の指揮を務めるものが試合開始 5 分前までにスターティングメンバーをオフィシャルズに報告して、サインすること。

5. オフィシャル

- オフィシャルは、全ゲーム当連盟の指定により行う。(組み合わせで確認のこと)
- オフィシャルに割り当てられているチームは必ず 10 分前までに集合し、**原則 TO 主任を含む 7 名**で行うこと。(コミッショナー 1 名・テーブルオフィシャルズ 4 名・モップ 2 名)

6. ウォーミングアップ

- 開場時刻は第 1 試合開始時刻の 90 分前とし、ウォーミングアップでのコートの使用は、会場設営が終わり次第認める。
- その他の試合のウォーミングアップについては、当連盟の指定した場所で行うこと。**
- ハーフタイムアップは試合を行っている両チームのみのアップ時間とする。

7. ゲーム開始

- ゲーム開始は、原則として定刻通りに開始する。但し、前ゲームが定刻に終了しない場合は前ゲーム終了 10 分後に開始する。

8. 外国人選手

- 競技中にコート上でプレイできる外国人選手は 1 名とする。

9. 棄権

- 参加申し込み提出後何らかの理由で止むを得ず棄権する場合には、**早急に当連盟に連絡し**、承諾を得てから相手チームに連絡すること。
* その際、振り込まれた参加費は返金できないので注意すること。
- 試合開始予定時刻より 15 分遅れた場合は、棄権とみなす。無断で棄権した場合は、当連盟の理事会にて処分を決定する。
- 大会期間中に棄権する場合は、**早急に当連盟に連絡し**、その指示に従うこと。



10. 注意事項

- 試合球は当連盟の用意した 12 面体球を使用する。
- 棄権が起きたコートでの練習は次ゲームの定刻 20 分前からとし、そのコートでのボールの使用も 20 分前からとする。
- 試合中・アップ中の松脂の使用及びフロアを汚す可能性のある物の使用は一切認めない。
- 選手は指輪・ピアス・ヘアピンなど危険と思われるものは身につけないこと。
- タトゥーを露出した状態での試合参加を禁止する。もしタトゥーがある場合は、テーピング等で隠すなどの対応をする。
- イン・アウト用のシューズの区別をはっきりさせること。
*スリッパ等シューズ以外の物は認めない。
- ビデオを撮影する場合は、バッテリーを使用し、会場のコンセントの使用は禁止する。
- 会場観客席での更衣は禁止する。
- 各チームで出したゴミは各チームで持ち帰る。
- 各会場への車やバイク等の車両の乗り入れは原則禁止とする。
- その他マナーについては「マナーに対する注意事項」を参照しその内容に遵守すること。
- 貴重品の管理は各チームで行う。
- 各施設の利用規則を厳守すること。

11. その他

上記の規定にない競技上の問題が生じた場合は、本大会競技委員会の裁定に従うこと。また、指導が必要な事象に関しては、関西学生バスケットボール連盟より処分を通知する。

以 上